

報道関係者各位

2009年11月20日

株式会社 株主優待物オープンマーケット

株主優待物オープンマーケットは一般株主の皆様が保有される  
株主優待券の買受サービスを開始

株主優待券のセカンダリーマーケットを構築する株式会社株主優待物オープンマーケット（代表取締役 橋孝介/東京都中央区）は、本年11月20日より一般株主の皆様が保有される株主優待券の「買受サービス」を開始いたします。同サービスは当社の【売りたい会員】にご登録くださる全てのお客様にご利用いただけるサービスです。

当社の「買受サービス」は、本年1月30日以来株式会社SBI証券（代表取締役執行役員社長 井土太良/東京都港区）をご利用のお客様へ提供（2009年1月30日ニュースリリースご参照）しておりますが、今回の当社の取組により株主優待券をお持ちの全ての皆様にご利用いただくことが可能となりました。

株主優待物オープンマーケットは、多様な株主優待券等の充実したセカンダリーマーケット構築を目指し2005年10月に会社を設立しております。昨年まで「仕入れルート」は大手金融機関等に限定し、「販売ルート」としては、一般個人顧客を対象にオークション販売（Yahooにてストア開設）およびイ・コマースサイトとして“チケットオンライン”を展開し時期折々の各種株主優待券等を販売しています。本年における相次ぐ「買受サービス」の拡充は退蔵され有効期限を迎える株主優待券の活性化を促すなど「仕入れルート」を飛躍的に拡大させ、結果として「買いたい会員」のニーズに対してもより一層充実した商品提供を可能とします。

【手元に株主優待券があるけど、使わないから.....売りたい！】ニーズをお持ちの株主の方が多数おられると想定していますが、セカンダリーマーケットは未成熟で自ら売却しようとする際の資料作りが少々煩雑、かつ売却単価が安定していません。

株主優待物オープンマーケットによる本年における個人株主の皆様からの「買受サービス」の拡充は、ご利用方法も簡易なため多くの皆様の潜在的ニーズにお応えすることとなります。基本的な買受値段は“チケットオンライン”URL内の【株主優待券査定価格一覧】に常時掲載しています。

【株主ではないけれど、よくいくお店の株主優待券があれば.....買いたい！】ニーズは広く存在する一方、セカンダリーマーケットは未成熟かつ認知度も低いため、利用されるお客様はある程度限定されています。

株主優待物オープンマーケットは、「買受サービス」の拡充に伴い豊富な商品を安定的に供給すべく心がけてまいります。

今後につきましても株主優待物オープンマーケットは、株主優待券等のセカンダリーマーケット活性化のため、

様々な工夫を検討し提案してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社株主優待物オープンマーケット E - Mail : [shopping@k-om.co.jp](mailto:shopping@k-om.co.jp) Tel: 03-3242-37